

学生担当者報 3

発行／天理教学生担当委員会 発行責任者／松村孝吉 編集責任者／福江弘一
[TEL] 0743-63-1511 (内線 5817) (直通) 0743-63-2489 [FAX] 0743-62-5780
[E-Mail] tsa@tenrikyo.or.jp [TSA website] <http://tsa.tenrikyo.or.jp>

立教181年
平成30年2月25日発行



おもひばこ心を繋ぐ学生

の学生おぢばがえり」（通称春学）の前後に花を咲かせる東筋の桜。今の木の状態を見てみると冬芽が出ています。この冬芽とは、晩夏から秋に形成され、休眠越冬して春に伸びて花や葉になる芽の事です。寒さにじつと耐え、春の暖かい風を待ち、花を咲かせる準備をしています。

寒空の中、全国では学生たちが春学に向けて教会まわり、会員まわりを始めとする動員に向けての努力と様々な準備をしており、おぢばにおいても「春の学生おぢばがえり実行委員会」を中心に、春学に向けて受け入れの準備を進めています。

春学当日を迎える為に実行委員会と本部学生担当委員会では、「式典チーム」と「前夜祭チーム」とセクションを分けて会議をし、チームで立案した事を春学の一番大きな会議である「春の学生おぢばがえりプロ

シエクト会議」(道秘春P)にて話し合い、決定していきます。大きくは式典と前夜祭となりますのが組織団では総務を中心として各役割は全部で四十一もありそれぞれに担当委員、局員、学生が所属しています。

私は前期三年間は式典のチームとして、今期より前夜祭のチームとして会議や打ち合わせを通して学生と関わらせていただいております。学生は授業がありますので基本的に夕方からの会議になります。月に何度も会議をするのですが、一度の会議に三時間、四時間と時間をかけて臨みます。学生が何かしたいと話を持つてくる。学生は会議の場で大人を相手にプレゼンをするのです。そしてこちらも学生が考えてきた事を聞いた上で考え方を伝え、何ができるかができないか?提案してきたことについてどうな意味があるのか?頭だけを考えるのではなく、実際に作業工程を考えているのか?など様々な話し合いをして会議を重ね、何度も談で考えるのではなく、実際に作業工じ合います。そして学生と学担の向

から方向を一つにして参加者六千名という目標に向かい、声掛けに回り、足を運べないときは電話や励み、当日を想定したりハーサルメール、そして最近よく使われているSNSなどを駆使して動員を幾度となく繰り返し、いよいよ三月二十八日を迎えるのです。

春学当日の学生たちの顔を想像しますと毎年喜びに満ち溢れた笑顔が目に浮かびます。一人でも多くの仲間と共に、との思いで努力したからこそ喜びです。その姿はまさに冬芽が花開くあの桜の姿。

本年の春学まであと一ヶ月余りとなりましたが、一人でも多くの学生に喜んで帰ってきていただけるよう実行委員会と共に全力で取り組ませていただいておりますので、担当者の先生方におかれましてもおぢばに心を繋ごうと声掛けに勤しむ学生のサポートを是非ともお願ひいたします。

卷之三

学生担当者報 -

日程・会場案内
学生層育成者講習会

学生層育成者講習会 日程・会場案内

各地の動き

【直属】

伊那	3月18日11時30分	大教会
名東	3月22日12時	大教会
城山	3月22日11時30分	大教会

【教区】

京都

1月14日 教務支庁 15名

秋岡副委員長出向

1月例会

去る1月25日、教序4階講堂に於いて「二月例会」を開催。出席は40教区、134直属。

報告

業務記録	
1月17日	学生連絡会
19日	学生部部会
22日	事務局連絡会
23日	『Happist』納品 『Happist』発送
25日	委員会 広報室会議 研修会チーム会議
27日	出版部部会 学修大学の部
2月2日	スタッフ事前研修会（～29日） 学修高校卒業生コース スタッフ事前研修会（～28日） 要員育成室会議
5日	人材育成部部会
6日	春の学生おぢばがえり プロジェクトチーム会議

		学修高校の部研究室会議
13日	委員会	学修大学の部研究室会議
15日	事務局連絡会	学生部部会
		【お詫びと訂正】
立教180年10月号～立教181年2月号までの号数に誤りがありましたので、ここに訂正とお詫びをいたします。	立教180年10月号	誤
12月号	11月号	10月号
1月号	2月号	11月号
Vol.371	Vol.369	Vol.368
372	371	369
2月号	1月号	12月号
Vol.371	Vol.369	Vol.368
372	371	369

お
知
ら
せ

兵庫	1月30日	教務支庁	80名
此花	1月24日	詰所	渡部委員出向
中西委員出向	105名	担当者活動部部会	10日
委員会	ビデオチーム会議	担当者活動部部会	11日
学修部部会	出版部部会	ビデオチーム会議	担当者活動部部会

● 基本方針
さて、来年度の活動方針を定めました。

会とになります。本年もよろしくお願ひいたします。



一月例会における「立教百八一年 活動方針」発表（松村委員長）

一月二十五日・教厅四階講堂

● 重点活動項目

また、重点活動項目につきましては、学生担当委員会が発足して本年で四十年という節目の年になりますことから、「発足四十周年重点活動項目」として、「全教区、全直属での学生層育成者講習会の開催」、「学生徒修養会への動員」。この二つを掲げることにいたしました。

「全教区、全直属での学生層育成者講習会の開催」につきましては、卒業する少年会員を少年会から引き受け、青年会・婦人会、そして教会のようぼくへと繋がつてもらえる育成を担当者から心がけ、併せて、教

したので、報告させていただきます。

始めに基本方針であります、本年度と同じく「誠の心で人材の育成につとめよう」とさせていただきました。「神一條の信念で、年限掛けて真実を尽くして心を配るところに、御守護を頂いて、人の育つ喜びをお見せ頂ける」「あの人育つてほしいと思うならば、そのようなご守護を頂けるように心を尽くすことが肝心である」。このように真柱様よりお言葉を頂いている私たちといたしまして、まず育てる側に立つ者が育つ努力をすること、担当者がようほくとして誠の心を尽くしてご用にあたらせていただこうとの思いから、来年度もこの方針でつとめることに

平成30年度 天理教学生担当委員会 活動方針

基本方針

『誠の心で人材の育成につとめよう』

発足40周年重点活動項目

●全教区、全直属での学生層育成者講習会の開催

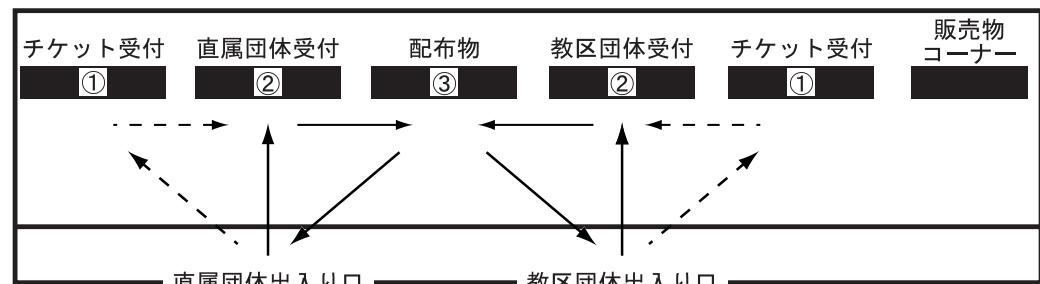
陽気ぐらし世界を目指すには、教祖の道具衆となるようぼくを、一人でも多く育てなければなりません。まず自らが育成者であると強く意識する教長、ようぼくを増やすために、全教区、全直属において学生層育成者講習会を開催し、教内全体で育成していく雰囲気を作りましょう。

●学生生徒修養会への動員

学生層の育成は学生との繋がりを持つことに始まります。日頃から声掛けに努め、諸行事を通して継続的な丹精を進めましょう。殊に自らの信仰を掘み、見つめ直す場となる学生生徒修養会への受講を強く勧め、おぢばを味わい次代を担うようぼくへと成人してもらう契機としましょう。

春の学生おぢばがえり 受付について

- ◆受付日時：3月27日14:00～18:15
- ◆参加票返却：3月27日夕づとめ後～21:00（直属のみ）
- ◆場所：春の学生おぢばがえり事務所（旧本部詰所）



※模擬店チケットを事前に申し込んでいる団体のみ①番窓口からお進みください

教区受付

- 窓口① 模擬店チケット代支払い、受け取り
- 窓口② 参加票・配布物希望数記入用紙を提出
- 窓口③ 団体用、参加者用（担当者を含む参加者人数分）資料受け取り
教区団体の方は必ず18時15分までに受付をお済ませください。

直属受付

●団体参加の直属

- 窓口① 模擬店チケット代支払い、受け取り
- 窓口② 参加票・配布物希望数記入用紙を提出
- 窓口③ 団体用、参加者用（担当者を含む参加者人数分）資料受け取り

●団体を組んでいない直属

教区からの提出分の参加票と下記の資料をお渡しいたしますので、夕づとめ後～21時の間に必ずお越しください。

注意事項

- ・参加人数の多い団体は配布物が多くなりますので、2人以上でお越しください。
- ・事務所へお越しの際、事務所前・東筋の駐停車はできません。15母屋北側駐車場か北2駐車場へ駐車してください。
- ・提出物の記入ミスや仕分けミスがないように、よく確かめてご提出ください。
- ・教区・直属それぞれの参加票控は、今後の活動にご活用ください。
- ・直属団体で参加した学生の参加票控は4月学生担当委員会例会にて各教区に配布いたします。

★詳しくは『引率のしおり』をご覧ください。

会長・ようほくの皆様にも、少しでも意識してもらえるような働きかけをしていきたいと思つております。主に月次祭にお招きいただくことが多い現状であります、既に年間予定も定まっていることかと思ひます。担当委員会といたしましては、繋がりある育成ということも考えまして、例えば奥様方がお集まりいただくような場など、形体は気にせずにお伺いする、そういう姿勢で勤めたいと思つております。

次に、「学生生徒修養会への動員」ということにつきましては、学担の活動を見ましたとき、私たちが任せている行事の中では、学生に信仰を見つめてもらえる一番の行事が学修ではないかと考えます。この学修をきっかけとして、自分の将来を考え、

担当委員会といたしましては、繋がりある育成ということも考えまして、例えば奥様方がお集まりいただくような場など、形体は気にせずにお伺いする、そういう姿勢で勤めたいと思つております。

この活動方針は年度での方針、この四月より来年三月までの方針となります。しかし、三月に学生生徒修養会大学の部、高校卒業生コースも迫っておりますので、今からこの心で進めていこうと思つております。後継者講習会も残り一ヶ月となり、これからは育成への意識を持続させていく時期となっています。この育成を繋がりを持って進め、若者に教会のようほくとして育つてもらえるような動きを発足四十周年という年をきっかけに、常時行える委員会

でありますように、よろしくお願ひを申し上げます。



春の学生おぢばがえり 当日の別席について

学生専用受付時間

3月28日 午前席 7時30分～9時30分

8時以降の受付は式典に間に合わない可能性がありますのでご注意ください。

午後席 12時～14時

14時以降の受付はできません。

午後席でおさづけの理拝戴を願い出られる方は、13時30分までに受付を済ませてください。

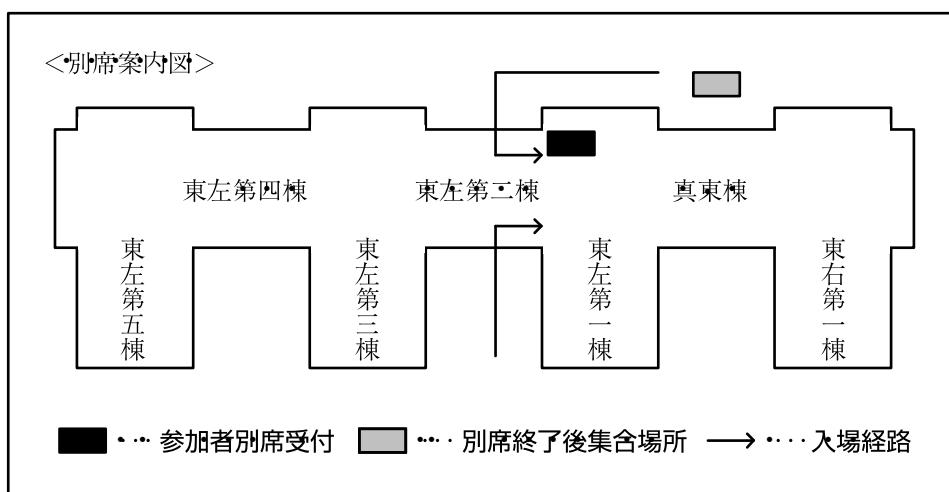
◎受付場所 東左第一棟一階（通常の別席受付）

- ・当日は別席場の混雑が予想されますので、春の学生おぢばがえり参加者の専用受付窓口を設けます。
- ・別席場へは「東左第二棟」から入り、受付をしてください。また、当日おさづけの理拝戴を願い出られる方は、一般の窓口で行ってください（別席案内図参照）。
- ・初席者と中席者は部屋が分かれることがあります。また、同じ直属教会であっても部屋が分かれことがあります。

※初席者と中席者が同じ部屋で別席を運びたい場合は、初席者の別席のお誓いが終わってから、初席者と中席者そろって専用受付窓口にて受付を行ってください。

◎引率について

- ・引率は直属学生担当委員会が責任を持って行ってください。
- ・別席終了後の待ち合わせ場所は、東左第一棟ホール、真東棟吹き抜け等を利用していただけますが、特に別席者の多い団体は、下図の集合場所を利用してください。
- ・東左第一棟、第二棟は別席場です。まだ取次ぎが終っていない部屋がありますので、周辺では騒がないよう特にご注意ください。



立教181年

春の学生おぢばがえり

プログラム

◆受付◆

場所：春の学生おぢばがえり事務所（日本部詰所）

時間：●教区・団体参加の直属

⇒14時～18時15分

●団体を組んでいない直属

⇒タヅトメ後～21時

※必ず時間内にお越しください。

※直属の方は、タヅトメ後～21時の間にも、教区から提出された参加票を受け取りにお越しください。

3月
27
日
(火)

◆タヅトメ◆ 時間：18時30分

◆前夜祭「春まつり」◆

時間：タヅトメ後（19時頃）～21時

会場：東西泉水プール前広場

内容：・模擬店

・ステージショー

3月
28
日
(水)

◆朝づとめ◆ 時間：6時15分

◆式典◆

時間：10時（開場9時）～11時15分頃

場所：本部中庭

内容：・真柱様お言葉

・「道の学生の歩み」～次代を担うようぼくへ～

・『希望の花』齊唱 など

◆直属アワー◆

時間：式典終了後（11時45分頃）～16時

会場：各信者詰所（原則として）

内容：・直属教会長お話

・学生の交流

◆別席◆

3月28日 午前席 7時30分～9時30分

午後席 12時～14時（午後席でおさづけの理拝戴を願い出られる方は、13時30分までに受付を済ませてください）

本コースは、高校卒業という人生の大
きなターニングポイントを迎える高校卒
業生を対象に、卒業後、どのような環境
においても、おぢば、教会に繋がり、教
えを抛り所とした生活を送ることができ
るよう、親神様の御教えや教祖のひなが
る

カウンセラーなど百九名が参加した。

「学生生徒修養会 高校卒業生コース」
に先立ち、一月二十七日から二十八日に
かけて、本部第十二母屋を会場に「スタ
ッフ事前研修会」を行い、運営スタッフ・
カウンセラーなど百八十八名が参加した。

本コースは、高校卒業という人生の大
きなターニングポイントを迎える高校卒
業生を対象に、卒業後、どのような環境
においても、おぢば、教会に繋がり、教
えを抛り所とした生活を送ることができ
るよう、親神様の御教えや教祖のひなが
る

話をした。
スタッフ一同はこの研修会を通して学
んだことを心に治め、本期間までにしつ
かりと理づくりに励む心を定め、研修会
は閉講した。

《高校卒業生コース事前研修会》

三月十日から十二日まで開催される
「学生生徒修養会 高校卒業生コース」
に先立ち、一月二十七日から二十八日に
かけて、本部第十二母屋を会場に「スタ
ッフ事前研修会」を行い、運営スタッフ・
カウンセラーなど百九名が参加した。

本コースは、高校卒業という人生の大
きなターニングポイントを迎える高校卒
業生を対象に、卒業後、どのような環境
においても、おぢば、教会に繋がり、教
えを抛り所とした生活を送ることができ
るよう、親神様の御教えや教祖のひなが
る

話をした。
スタッフ一同はこの研修会を通して学
んだことを心に治め、本期間までにしつ
かりと理づくりに励む心を定め、研修会
は閉講した。

《高校卒業生コース事前研修会》

三月十日から十二日まで開催される
「学生生徒修養会 高校卒業生コース」
に先立ち、一月二十七日から二十八日に
かけて、本部第十二母屋を会場に「スタ
ッフ事前研修会」を行い、運営スタッフ・
カウンセラーなど百九名が参加した。

本コースは、高校卒業という人生の大
きなターニングポイントを迎える高校卒
業生を対象に、卒業後、どのような環境
においても、おぢば、教会に繋がり、教
えを抛り所とした生活を送ることができ
るよう、親神様の御教えや教祖のひなが
る

《大学の部事前研修会》

三月三日から九日まで開催される「学
生生徒修養会 大学の部」に先立ち、一
月二十七日から二十九日にかけて、本部
第七・八・九母屋を会場に「スタッフ事
前研修会」を行い、塾運営スタッフ・カ
ウンセラーなど百八十八名が参加した。

今年も学生の受講回数と信仰の深まり
を考慮し、よりきめ細やかな丹精ができ
るよう、初めて受講する学生を対象とす
る「よふき塾」「まこと塾」「いさみ塾」、
二回目受講で三年生以下の学生を対象とす
る「つなぎ塾」、三回目以上受講の学
生と二回目受講の四年生以上を対象とす
る「みのり塾」の五塾に分かれ、塾長・
副塾長を中心に、各班の男女カウンセラ
ーが学生の世話を取りにあたり、庶務係・
進行係が塾運営を担う体制をとる。

研修会では、「受講生と接する際の心
構え」についての講義を聞き、男女に分
かれて「婦人会員・青年会員としての自
覚」の話を基にふりかえりを行った。「お
てなおり」や本期間に実施される「グル
ープタイム」でのエクササイズの実習も行
い、係ごとの打ち合わせの時間も持つた。
最終日の講話において松村委員長は、
「学生におたすけの心を持って接し、学
生に向き合うこと、各係が協力すること
を促し、本年のテーマを『感じよう！
表そう！陽気ぐらし』と掲げているこ
とから、まずはスタッフに陽気ぐらしへ
の一歩を踏み出す努力が必要である」と

学生生徒修養会 大学の部 高校卒業生コース スタッフ事前研修会

「まなびば」開催会場一覧 《3月開催分》

教区	開催日時	場所	担当者	連絡先
青森	3月17日13時～18日12時	教務支庁	川村	

☆実施計画書は2ヵ月前までにご提出ください。

Happist 4月号 予告

特集

恋がキミを変える!

新連載

・教理コーナー
おやじの小言!? 山中 修 (大典分教会長)

・発見がある 心が踊る
はっぴす学園

・お道にアツい男子をスナップ!
ミチダン

巻頭カラー

開催報告 学生生徒修養会 高校卒業生コース

巻末カラー

開催報告 学生生徒修養会 大学の部

Happist 4
明日につながる学生マガジン

個人宅に直接Happistが届く個人購読も行っております。詳細は学生担当委員会事務局までお問い合わせください。

※内容は一部変更になる場合があります。

広報・啓蒙物品一覧

学生担当委員会では様々な広報・啓蒙物品を製作しております。

学生層育成の一助にぜひともご活用ください。

書籍

「Happist」や、「信心事始」、「ハートフルすけっち」などの書籍を販売しています。



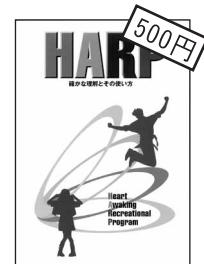
Happist



ハートフルすけっち



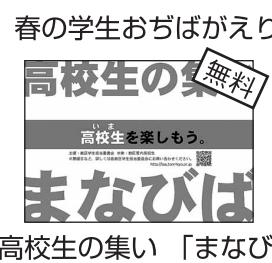
信心事始



-確かな理解とその使い方-

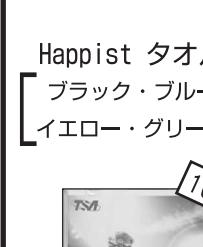
パンフレット

「学生生徒修養会」や「春の学生おぢばがえり」をはじめ、「高校生の集い『まなびば』」、「おせち学生ひのきしん隊」などのチラシや募集要項などの販売・配布を行っています。

学生生徒修養会
高校の部・大学の部TSA
PERFECT
GUIDE

グッズ

学生担当委員会では「Happistタオル」や「教祖130年祭 学生おぢばがえり大会」のイメージソング「希望の花」のCDなどのグッズを販売しています。

Happist タオル
[ブラック・ブルー
イエロー・グリーン]
「希望の花」 CD
100円

DVD

「春の学生おぢばがえり」、「高校生の集い『まなびば』」、「学生生徒修養会 高校の部」、「学生生徒修養会 大学の部」を収録した行事紹介DVDを販売しています。



行事紹介DVD

第55期天理教学生会委員総会開催要項

日頃は学生会・学生活動にご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。この度、道につながる学生が全国の仲間とのつながりを感じ、共に成人していくために委員総会を開催させていただきます。活動方針の議決、講話、練り合いなどの時間を通して、道の学生の一手一つを目指します。

何卒貴教区・直属の学生リーダーやスタッフにお声がけいただきますよう、よろしくお願いします。

趣旨 教区・直属学生リーダーがおぢばに帰り集い、学生活動の思いを心に治める。そこで、仲間の存在を感じ、日々活動できることへの感謝と喜びを味わう。そして、今回の委員総会で決定する活動方針に心をそろえて、これから一手一つに成人の道を歩んでいくことを誓い合う場とする。

日程 5月4日（金）10時集合 5月6日（日）16時解散（予定）

参加対象 各教区・直属学生会リーダー層（高校生から大学生の年齢層）

参加定員 150名（各教区・直属3名まで）

尚、定員になり次第締め切りますので、予めご了承ください。

※学生会が結成されていない直属も是非ご参加ください。

参加費 1,500円 ※当日にお持ちください。

宿舎 本部第2母屋

持ち物 参加費、保険証、筆記用具、ハッピ、傘、宿泊に必要なもの

内容 第55期天理教学生会活動方針の議決、練り合い、講話、レクリエーション等

※全日程の参加を原則としますが、やむを得ず遅刻、早退、中抜けする必要がある場合は、必ず事前にご相談ください。

※申込書をFAXで提出される場合は、FAX送信後に学生担当委員会事務局までご連絡ください。

※申込書をFAXで提出される場合は、学生担当委員長の印鑑を押した原本を当日お持ちください。

私が直属学担当副委員長時代、夏に行つていた学生会の集いを、年末の餅つきひのきに併せて内容を変更しました。
大教會長様に喜んでもらえる内容を考えたときに、楽しく勇んでお正月のお餅をつく姿が喜んでいただけると思ったからです。学生会としても久しぶりの新委員長の下で勇んでお餅をつく姿は、周りのひのきしん者にも活気を与えていました。
そして学担の委員長をさせていたく頃には学生会も活発に動き、それが楽しい行事の一つになりました。
今では娘が学生会の委員長をいただき、直属はもちろんのこと教区の学生会も積極的につとめております。
今思えば、年末のお餅つきが学生さん達に良い影響を与えていると思うのです。大教会の方々からも「若い子がいると楽しいね」とか「ありがたいね」と褒められる声、又、必要とされている声、いろんな声を掛けていただいたことが勇める要因になつたと思います。

中紀学生担当委員会前委員長

石田泰介

青空